

コロナ下における日本語教育と日本研究の未来  
2022年応用日本語国際シンポジウム

時間：2022年4月30日(土) 8:30-16:00

主催：文藻外語大学日本語文系、社団法人台湾応用日本語学会

協催：文藻外語大学歐亞語文學院

後援：科技部、教育部

会場：文藻外語大学至善楼15階国璽會議庁、12階および13階論文発表会場

時間	プログラム		会場
8:30-8:50	受付		至善楼13階
8:50-9:10	開会式 董莊敬（文藻外語大学歐亞語文学部部長・社団法人台湾応用日本語学会理事長）		至善楼15階 国璽會議庁
基調講演（online）			
9:10-10:00	講演者：申忠均教授 （韓国）全北大学文学部部長/日本学科教授 講演題目：コロナ・パンデミックと韓国の日本語教育 司会：董莊敬（文藻外語大学歐亞語文学部部長・社団法人台湾応用日本語学会理事長）		至善楼15階 国璽會議庁
10:00-10:50	講演者：有田伸教授 （日本）東京大学社会科学部研究科教授 講演題目：コロナ下における日本研究の可能性：「外部」の視点を活かして 司会：陳淑瑩（文藻外語大学日本語学科副教授・学科長）		
【論文発表】（発表20分、討論5分）			
11:00-11:25	語学・教育	歴史・社会・文化	文学
	会場A：Z1308	会場B：Z1310	会場C：Z1211
	司会：賴美麗 （文藻外語大学日本語学科副教授） コメンテーター：陳志文 （国立高雄大学東亞語文学科教授・言語センター主任）	司会：李珮蓉 （文藻外語大学日本語学科副教授） コメンテーター：劉伯雯 （国立高雄科技大学応用日本語学科副教授）	司会：林淑丹 （文藻外語大学日本語学科教授） コメンテーター：邱若山 （靜宜大学日本語学科教授）

	<p><b>【語学・教育】</b></p> <p>葉淑華 （国立高雄科技大学 応用日本語学科教授） オンライン授業のデ ザインとその課題</p>	<p><b>【歴史・社会・文化】</b></p> <p>桑澤悟史 （南臺科技大学応用 日本語学科助理教授） 日本における高齢者 の社会的孤立問題に 関する考察—家族戦 略論の批判的検討を 通して</p>	<p><b>【文学】</b></p> <p>頼衍宏 （静宜大学日本語学 科副教授） 「高瀬舟」新考</p>
11:30-11:55	<p><b>【語学・教育】</b></p> <p>方斐麗 （文藻外語大学日本 語学科助理教授） コロナ禍における日 本語教育の変化—多 文化を取り入れた遠 隔授業の試み</p>	<p><b>【歴史・社会・文化】</b></p> <p>謝億榮 （文藻外語大学日本 語学科助理教授） 「コロナ下における 対面式学習の変容と 課題：日本文化と体育 の取り組みについて」</p>	<p><b>【文学】</b></p> <p>林姿瑩 （台北城市科技大学 応用外語系助理教授） 海堂尊『コロナ黙示 録』で描かれたコロナ 禍</p>
11:55-13:30	<p>昼食 会場：至善楼 1307</p>		
<p><b>【論文発表】</b>（発表 20 分、討論 5 分）</p>			
13:30-13:55	<p>語学・教育</p>	<p>語学・教育 (online)</p>	
	<p>会場 A : Z1308</p>	<p>会場 B : Z1310</p>	
	<p>司会：黄意雯 （文藻外語大学日本語学科副教 授） コメンテーター：葉淑華 （国立高雄科技大学応用日本語学 科教授）</p>	<p>司会：陳美瑤 （文藻外語大学日本語学科副教 授） コメンテーター：陳美玲 （東吳大学日本語学科副教授）</p>	
	<p><b>【語学・教育】</b></p> <p>蔡佩青（筆頭発表者）／魏世杰（共 同発表者） （淡江大学日本語学科副教授／淡 江大学情報管理学科副教授） 日本語文型分析システムの開発と 実践利用——初級作文授業を事例 として</p>	<p><b>【語学・教育】</b></p> <p>杉村佳彦 （宮崎大学国際連携センター客員 教授） ハイブリッド型日本語教師養成講 座 —ブレンド型受講者から地域 日本語教育者への人材育成による 一考察—</p>	

14 : 00-14 : 25	【語学・教育】		【語学・教育】	
	蔡欣吟 (淡江大学日本語学科副教授) コロナ下の遠隔授業におけるアクティブ・ラーニングの推進と反省		占部匡美 (近畿大学経営ビジネス学科講師) 日本語レベル別教材作成の取り組み～福岡県・日本語学習支援プロジェクト第1弾～	
14 : 30-14 : 55	語学・教育		語学・教育	
	会場 A : Z1308		会場 B : Z1310	
	司会：安達信裕 (文藻外語大学日本語学科助理教授) コメンテーター：林明煌 (国立嘉義大学教育学科・研究科教授)		司会：謝惠貞 (文藻外語大学日本語学科副教授) コメンテーター：賴錦雀 (東吳大日本語学科教授)	
	【語学・教育】		【語学・教育】	
黄淑妙 (国立成功大学外国語学科副教授) 2021 年度国立成功大学シニア向け日本語教育ビデオコンテンツの実施報告		関口要 (実践大学応用日本語学科助理教授) 初級日本語教科書に見られる視覚素材		
【語学・教育】		【語学・教育】		
神作晋一 (南台科技大学応用日本語学科助理教授) 「いかがだったでしょうか」と「いかがでしたでしょうか」について——大規模コーパス等を例として——				
15 : 00-15 : 25	【語学・教育】		【語学・教育】	
	横川彰 (静宜大学日本語学科講師) コロナ禍における日本留学の成果と課題		佐藤圭司 (文藻外語大学日本語学科助理教授) 日本語漢字音と閩南語韻母の対応	
15 : 25	【語学・教育】		【語学・教育】	
	江俊賢 (文藻外語大学日本語学科助理教授) 台湾人日本語学習者の日本語会話における「中断節」の使用—I-JAS コーパス調査に基づいて—			
15 : 25	閉会			